○国土交通省告示第千二百八十四号

砂防法（明治三十年法律第二十九号）第二条の規定により、同条の土地を次のとおり指定するので、砂防法施行規程（明治三十年勅令第三百八十二号）第一条の規定に基づき、告示する。

令和八年十月十九日

国土交通大臣　井林　辰憲

一　砂防法第二条の土地に係る河川の名称

毘沙門川

二　砂防法第二条の土地の表示

静岡県伊豆の国市奈古谷の区域内の土地のうち、次の一点から四十点までを順次結んだ線及び一点と四十点を結んだ線に囲まれた土地の区域

点	北緯	東経
1	35°04′00.8438″	138°58′29.6212″
2	35°04′02.3532″	138°58′30.4174″
3	35°04′03.0803″	138°58′34.5316″
4	35°04′02.6258″	138°58′33.8849″
5	35°04′01.1432″	138°58′34.8003″
6	35°03′59.2753″	138°58′39.9292″
7	35°03′58.0326″	138°58′39.6237″
8	35°03′57.9039″	138°58′36.5122″
9	35°03′57.9577″	138°58′35.8539″
10	35°03′58.2722″	138°58′35.2531″
11	35°03′58.8535″	138°58′34.6085″
12	35°03′59.1497″	138°58′34.0972″
13	35°03′59.2025″	138°58′33.4486″
14	35°03′58.8951″	138°58′32.8249″
15	35°03′58.0284″	138°58′32.0536″
16	35°03′58.1256″	138°58′31.2062″
17	35°03′58.3142″	138°58′30.8847″
18	35°03′58.7614″	138°58′30.2698″
19	35°03′59.1672″	138°58′29.4419″
20	35°03′59.2844″	138°58′28.9073″
21	35°03′59.1350″	138°58′27.8183″
22	35°03′59.4814″	138°58′27.0980″
23	35°03′59.7791″	138°58′26.8913″
24	35°04′00.9440″	138°58′26.4386″
25	35°04′01.2175″	138°58′26.2069″
26	35°04′01.6899″	138°58′25.9846″
27	35°04′02.0306″	138°58′25.2356″
28	35°04′02.2865″	138°58′25.3750″
29	35°04′02.0416″	138°58′26.0243″
30	35°04′01.7047″	138°58′26.4545″
31	35°04′01.4821″	138°58′26.6085″
32	35°04′00.2593″	138°58′27.1045″
33	35°03′59.8305″	138°58′27.3196″
34	35°03′59.5740″	138°58′27.7754″
35	35°03′59.5656″	138°58′28.5010″
36	35°03′59.8460″	138°58′28.6416″
37	35°03′59.7977″	138°58′29.2259″
38	35°03′59.5407″	138°58′30.0480″
39	35°03′59.7644″	138°58′30.1263″
40	35°04′00.3040″	138°58′29.7929″

○海上保安庁告示第三十九号

航路標識の性質その他の変更について、航路標識法（昭和二十四年法律第九十九号）第二十四条の規定により、次のように告示する。

令和八年十月十九日

海上保安庁長官　宮澤　康一

名称　名古屋港新土砂処分場建設工事区域Ｄ灯標

位置

所在地　常滑港りんくう地区南防波堤灯台（愛知県常滑市）の南西方約四・二キロメートル

北緯　三四―五一―〇〇

東経　一三六―四七―三五

変更した事項　光度　実効光度一五〇カンデラ

光達距離　六・〇海里

変更年月日　令和八年八月十五日

名称　土々呂港防波堤灯台

位置

所在地　宮崎県土々呂港（防波堤外端）

北緯　三二―三〇―四七

東経　一三一―四一―一一

変更した事項　灯質　単せん赤光　毎三秒に一せん光

光度　実効光度二七カンデラ

高さ　地上から構造物の頂部まで九・一メートル

変更年月日　令和八年八月十七日

名称　日向野島港防波堤灯台

位置

所在地　宮崎県宮崎市（野島港防波堤外端）

北緯　三一―四四―一二

東経　一三一―二八―〇七

変更した事項　灯質　単せん緑光　毎三秒に一せん光

光度　実効光度二七カンデラ

高さ　地上から構造物の頂部まで八・〇メートル

変更年月日　令和八年八月十八日

名称　関門航路第十二号灯浮標

位置

所在地　関門港若松区（台場鼻潮流信号所の南南西方約一・九キロメートル）

北緯　三三―五六―〇〇

東経　一三〇―五二―〇六

変更した事項　灯質　単せん赤光　毎三秒に一せん光

附属施設　レーダー反射器

変更年月日　令和八年八月十九日

名称　門川港浅海防波堤西灯台

位置

所在地　宮崎県東臼杵郡門川町（門川港浅海防波堤西端）

北緯　三二―二八―一六

東経　一三一―四〇―三一

変更した事項　灯質　群せん赤光　毎六秒に二せん光

光度　実効光度二七カンデラ

変更年月日　令和八年八月二十日

名称　名古屋港新土砂処分場建設工事区域Ｆ灯浮標

位置

所在地　常滑港りんくう地区南防波堤灯台（愛知県常滑市）の南西方約三・三キロメートル

北緯　三四―五一―〇六

東経　一三六―四八―一二

変更した事項　位置　常滑港りんくう地区南防波堤灯台（愛知県常滑市）の西南西方約二・九キロメートル

北緯　三四―五一―四二

東経　一三六―四八―〇四

変更年月日　令和八年八月二十四日

名称　関門航路第三十号灯浮標

位置

所在地　関門港門司区（大瀬戸第三号導灯（前灯）の北方約二・五キロメートル）

北緯　三三―五六―一六

東経　一三〇―五六―二八

変更した事項　記事　附属施設　レーダー反射器

変更年月日　令和八年八月二十四日

名称　小島港北防波堤灯台

位置

所在地　北海道松前郡松前町（小島港北防波堤外端）

北緯　四一―二一―四二

東経　一三九―四九―〇一